

平成28年5月31日

港湾局産業港湾課

観光庁国際観光課

熊本・大分のクルーズの魅力情報を発信

～クルーズ船社向けの観光情報サイトで熊本・大分の最新の観光情報を発信、
更に、港湾局や JNTO の facebook 等の SNS でクルーズ船受入れ情報を発信します～

「九州の観光復興に向けての総合支援プログラム」（5月31日、観光戦略実行推進タスクフォース）を受けて、国土交通省では、クルーズ船社等に向けて熊本・大分の最新の観光情報をウェブサイトにて情報発信することとしました。また、港湾局や JNTO の facebook 等の SNS を通じて、熊本・大分等の港湾におけるクルーズ船の寄港の様子を発信することとしましたので、お知らせします。

これらの取組により、クルーズ振興を通じた九州の観光復興を支援してまいります。

1. クルーズ船社等に向けて熊本・大分の最新の観光情報をウェブサイトにて情報発信

国土交通省港湾局では観光庁と連携して、クルーズ船社等向けのウェブサイト「CRUISE PORT GUIDE OF JAPAN」において、港湾を拠点とした観光情報を一元的に発信してきました。今般、熊本・大分の港湾へのクルーズ船の寄港を維持・促進するため、熊本・大分の港湾周辺の最新の観光情報を同ウェブサイトにて発信します。（別紙1）

2. 熊本・大分等の港湾へのクルーズ船寄港の様子を港湾局 facebook で情報発信

熊本地震後に熊本・大分等の港湾にクルーズ船が寄港した様子を港湾局 facebook に掲載し、クルーズ船の受入れ状況を発信します。（別紙2）

（参考）第一弾として、5月18日、熊本地震後に別府港（大分県）に外国船社が運航する大型クルーズ船が寄港（5月3日）した様子を発信済み。

3. 海外において熊本・大分等の港湾へのクルーズ船寄港の様子を情報発信

熊本地震後に熊本・大分等の港湾にクルーズ船が寄港した様子を、訪日クルーズ船の出港数が多い中国等の在外公館や JNTO 現地事務所等の SNS において掲載し、当該地のクルーズ船社・旅行会社・居住者等に対し、クルーズ船の受入れ状況を発信します。（別紙2）

（参考）第一弾として、5月24日、在上海日本国総領事館の SNS アカウントにおいて、別府港（大分県）に外国船社が運航する大型クルーズ船が寄港（5月3日）した様子を、現地語で情報発信済み。

問い合わせ先

国土交通省港湾局産業港湾課クルーズ振興室 伊藤、中野、兒玉

電話：03-5253-8111（内線 46-422, 46-423） 03-5253-8672（直通） 03-5253-1651（FAX）

観光庁国際観光課 山田、青木、鈴木

電話：03-5253-8111（内線 27-402, 27-517） 03-5253-8324（直通）